



脱原発はニワトリと玉子？ 五輪は古事記でおもてなし！

松田 哲也 議員

<3.11は文明の転換点>

(1)東電以外のPPS(※)は70パーセントを超えた。原発は少なくとも過渡的な電源であり、残り30パーセントも導入すべきだ。(2)横浜市では、約500の小中学校の内210校に太陽光パネルが設置されている。目黒区はわずか2校。技術革新で設置は広がるといえるが、設置が広がらなければ軽量化・低価格化も進まない。まず早期に加重計算を。

区長 (1)PPSからの電力供給を順次進めてきた。残りは、大規模工事予定の施設、現時点で価格メリットが少ない施設等であり、今後可能な施設があれば導入する。(2)施設の新築、改築、大規模改修時の導入を考えているため、既存施設での加重計算、太陽光発電設備導入は考えていない。

<女性の管理職率>

女性の社会進出や活躍は日本経済に不可欠だが、一向に進まない。目標設定や具体的取組みがないからだ。管理職査定時の女性職員育成評価や男性職員の育休・有休取得回数設定等、率先して向上に取り組め。

区長 数字ありきでなく、職場環境整備によるワークライフバランスの実現が重要である。23区の課題でもあり、特別区人事委員会が策定予定の「女性職員活躍推進のための取組に関する指針」も参考に、研修制度、人事考課制度、職場環境整備等を具体的に進めていく。

<日本の伝統文化>

五輪でおもてなしをするためにも、文化を学び直す必要がある。古事記を初め歳時記や和食等様々な伝統を、各所管が協力して広く伝承していくべきだ。また、連携に連続性をもたせ2020年を迎えられるよう、五輪会議体も設置すべきだ。

教育長 学校と家庭・地域が連携し、学校内外で、児童・生徒、保護者、地域住民が日本の伝統文化のよさを感じ、理解を深める取組みを充実させていく。いろいろな所管との連携は大切なことと考えるので、努力していきたい。

【用語解説】

※PPS：2000年の規制緩和で大口向けの電力小売りが自由化され、登場した特定規模電気事業者 (Power Producer and Supplier) の略称。